

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成27年9月3日 (2015.9.3)

【公表番号】特表2014-521198(P2014-521198A)

【公表日】平成26年8月25日 (2014.8.25)

【年通号数】公開・登録公報2014-045

【出願番号】特願2014-520138(P2014-520138)

【国際特許分類】

F 2 1 V 13/12 (2006.01)

F 2 1 S 8/02 (2006.01)

F 2 1 V 17/00 (2006.01)

F 2 1 V 19/00 (2006.01)

F 2 1 V 23/00 (2015.01)

F 2 1 V 23/06 (2006.01)

F 2 1 V 3/04 (2006.01)

F 2 1 V 5/00 (2015.01)

F 2 1 V 7/00 (2006.01)

F 2 1 V 7/06 (2006.01)

F 2 1 V 13/00 (2006.01)

F 2 1 V 3/00 (2015.01)

F 2 1 S 2/00 (2006.01)

F 2 1 Y 101/02 (2006.01)

【 F I 】

F 2 1 V 13/12 3 0 0

F 2 1 S 8/02 4 1 0

F 2 1 V 17/00 1 5 4

F 2 1 V 19/00 4 5 0

F 2 1 V 19/00 5 1 0

F 2 1 V 23/00 1 6 0

F 2 1 V 23/06

F 2 1 V 3/04 5 0 0

F 2 1 V 5/00 5 1 0

F 2 1 V 7/00 5 7 0

F 2 1 V 7/00 5 1 0

F 2 1 V 7/06 2 0 0

F 2 1 V 13/00 1 0 0

F 2 1 V 3/00 5 1 0

F 2 1 V 3/00 3 2 0

F 2 1 S 2/00 2 3 1

F 2 1 V 3/00 3 5 0

F 2 1 Y 101:02

【手続補正書】

【提出日】平成27年7月10日 (2015.7.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

ハウジングと、
前記ハウジングに連結された結合部材と、
前記ハウジングと前記結合部材との間に配置された反射体と、
前記結合部材に連結された光源部と、
前記光源部に連結された光学部材と、

を含み、

前記光学部材は、前記光源部から放出される光の一部を透過させ、残りの光を前記反射体で反射させ、

前記光源部は、本体部及び前記本体部の下面に配置される発光モジュールを含み、

前記本体部は、第 1 本体と前記第 1 本体の一側に配置された第 2 本体を含み、

前記発光モジュールは、前記第 1 本体に配置される第 1 発光モジュールと、前記第 2 本体に配置される第 2 発光モジュールとを含む、照明装置。

【請求項 2】

前記光学部材は、前記光源部の下に配置された第 1 面と前記光源部と前記第 1 面を連結させる第 2 面とを含み、

前記第 1 面は、前記光源部からの光を透過及び反射させ、前記第 2 面は、前記第 1 面から反射した光を透過させる、請求項 1 に記載の照明装置。

【請求項 3】

前記光学部材の第 2 面は、少なくとも一つ以上の突起を有する、請求項 2 に記載の照明装置。

【請求項 4】

前記第 1 面は、両端に延びた延長部を有し、

前記延長部は、前記突起よりさらに長く延びた、請求項 3 に記載の照明装置。

【請求項 5】

前記光源部と前記光学部材との間に保護部材をさらに含み、

前記光学部材と前記保護部材は、レンズ、拡散シート (diffusion sheet) 及び光励起フィルム (Phosphor Luminescent Film, PLF) のうち少なくとも一つである、請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の照明装置。

【請求項 6】

前記光源部は、前記第 1 本体と前記第 2 本体を結合させる結合キャップをさらに含む、請求項 1 から 5 のいずれか 1 項に記載の照明装置。

【請求項 7】

前記第 1 本体は左右対称であり、

前記第 1 本体は、第 1 突出部、第 2 突出部及び下面突出部を含み、

前記第 1 突出部は、前記第 1 本体の両側側面の上部から外側方向に突出して形成され、

前記第 2 突出部は、前記第 1 本体の両側側面の下部から外側方向に突出して形成され、

前記下面突出部は、前記第 1 本体の下面の両端から下方向に突出して形成される、請求項 1 から 6 のいずれか 1 項に記載の照明装置。

【請求項 8】

前記第 2 突出部は、外側方向に行くほど前記光源部の上面と近づく、請求項 7 に記載の照明装置。

【請求項 9】

前記第 1 突出部は、前記第 2 突出部より前記光源部の側面方向に少なく突出する、請求項 8 に記載の照明装置。

【請求項 10】

前記発光モジュールから連結されるワイヤーは、前記第 1 本体と前記第 2 本体の間の前記第 1 突出部と前記第 2 突出部によって形成されるワイヤー通路に配置される、請求項 9 に記載の照明装置。

【請求項 1 1】

前記ハウジングの内面は、少なくとも一部分に反射物質が塗布される、請求項 1 から 10 のいずれか 1 項に記載の照明装置。

【請求項 1 2】

前記結合部材は挿入溝を含み、

前記光源部は、前記結合部材の挿入溝と結合する連結部材をさらに含む、請求項 1 から 11 のいずれか 1 項に記載の照明装置。

【請求項 1 3】

前記結合部材は前記挿入溝内に第 1 連結端子をさらに含み、前記光源部は第 2 連結端子をさらに含み、前記光源部の前記連結部材が前記結合部材の前記挿入溝と結合することによって、前記第 1 連結端子と前記第 2 連結端子が電氣的に連結される、請求項 1 2 に記載の照明装置。

【請求項 1 4】

前記連結部材は、前記第 1 本体に配置された第 1 連結部材と前記第 2 本体に配置された第 2 連結部材とを含み、

前記第 1 連結部材と前記第 2 連結部材との間に配置されたスプリングをさらに含む、請求項 1 2 又は 1 3 に記載の照明装置。

【請求項 1 5】

前記ハウジングは締結手段を有し、

前記光源部は、前記ハウジングの一方向に延びて前記ハウジングの締結手段に対応する締結手段を介して前記ハウジングと結合する、請求項 1 ないし 1 4 のいずれか 1 項に記載の照明装置。

【請求項 1 6】

前記締結手段は、クリップであり、

前記クリップは、前記ハウジングの内側上面に配置されて開口部を有し、前記光源部は、前記クリップの前記開口部に挿入されて前記ハウジングに結合する、請求項 1 5 に記載の照明装置。

【請求項 1 7】

前記締結手段は、ネジであり、

前記ハウジングの上面には一方向に少なくとも一つ以上の穴が形成されて、本体部の上面には前記一方向に少なくとも一つ以上の溝が形成され、前記光源部は、前記ネジが前記ハウジングの前記穴を貫通して前記本体部の前記溝に結合して前記ハウジングに結合する、請求項 1 5 に記載の照明装置。